

まちの話題

県女子柔道大会で優勝



▲優勝を報告した篠崎英夢さん(右から2人目)

12月2日、第28回福岡県女子柔道選手権大会(福岡武道館 11月27日開催)の小3の部で篠崎英夢さん(小郡小)が優勝したことを、平安市長に報告しました。この大会は県内各地から約470人が出場し、小中学生の学年別、高校、一般の部門別に個人戦のトーナメント形式で行われました。

大刀洗豪武館に所属し週4日2時間練習に励んでおり、かつて同じ大会に出場したことがあるお母さんの指導も受けています。この大会でこれまで敗れていた相手に勝利し、優勝をかざった篠崎さんは、「将来はオリンピックに出場して優勝したい」とこれからの目標を語りました。

フルートで全国大会出場



12月1日、宮崎志帆さん(大保)が10月26日に北九州市で開催された日本クラシック音楽コンクール九州大会フルート部門で優秀賞に輝き、12月9日に東京で開催される全国大会に出場することを平安市長に報告しました。

大原中の吹奏楽部に入部したのがきっかけでフルートを始めたという宮崎さんは「フルートは音域が広く、音色がやさしいところが魅力です。初めての全国大会ですが、リラックスして実力を発揮したい」と全国大会に向けて抱負を語りました。

平安市長は「全国でもいい成績が残せるようように頑張ってください。すばらしい音楽家を目指してください」と激励しました。

三井高校が中国の姉妹校と交流



12月8日、県立三井高等学校と姉妹校の中華人民共和国南京市第四中学の皆さんが平安市長を表敬訪問しました。この交流は平成20年から開始され、三井高校からはこれまで4回にわたり訪問を行っています。今回は南京市第四中学の生徒や教員の皆さんがら泊6日の予定で初めて来日され、三井高校生と歌や踊りの交流会を行い、その後大阪、京都、東京などを訪れるとのことでした。

南京市第四中学の皆さんは「もっともっと交流をすべきであり、政府間同士の交流はもちろんのこと、学校同士の交流も大切だと思っています。日本の文化、生活など良いところを学びたい。お互いの発展をここからスタートさせたい」と語りました。

平安市長は「日本の文化や生活にふれて、新しい出会いや発見をして、今以上に日本を好きになって欲しいと思います」と歓迎のことばを述べました。

社会を明るくする運動作文コンテスト表彰式



12月5日、第5回小郡市社会を明るくする運動作文コンテストの表彰式が行われました。最優秀賞を受賞された三国小の山内小鈴さんと大原中の入江沙織さんが作品の朗読を行いました。入賞者は次の方々です。(敬称略)

(小学生の部)

◎最優秀賞 山内小鈴(三国小6年)

◎優秀賞 上野結心(のぞみが丘小6年)、平田桃子(立石小6年)

◎奨励賞 山口晶久(東野小6年)、権藤彩華(味坂小6年)

(中学生の部)

◎最優秀賞 入江沙織(大原中3年)

◎優秀賞 阿部将大(小郡中1年)、片山華(小郡中3年)、宮居寿圭(大原中3年)

◎奨励賞 田中穂乃香(大原中3年)、美山啓(小郡中1年)、大田鈴嘉(三国中1年)

※また福岡県のコンクールにおいて、山内小鈴さんの作品は福岡県更生保護女性連盟会長賞を、上野結心さんの作品は福岡保護観察所長賞を受賞されました。